

みんなで一緒に楽しく!地域で取り組む子育て

地域の願いから生まれた憩いのサロン

もりの仲間の子育てサロン **南区芸術の森地区**

南老人福祉センター(南区石山78)/第1、3水曜午前10時~11時30分

南北に長い芸術の森地区では、北側地域でのサロンの開設が望まれていました。そうした声に応えるために誕生したこのサロンは、石山緑地に隣接する老人福祉センターが会場。気軽に足を運べ、ゆったりとした時間を過ごせる憩いの空間となっています。



高齢者の方も見守る中、子どもたちは仲良く遊んでいます

サロンの開設には、町内会をはじめ、多くの方が協力してくれました。初回のサロンに参加したお母さんから、「近くにサロンができてうれしい」と言ってもらえたときは、喜びを実感しました。ここでは、高齢者の方との交流も自然に行われていますよ。



サロンの開設に携わった
みかみりょうこ

三上 良子さん



サロン内ではお母さん同士が幼稚園について情報交換する場面も

まだまだあります!子育てサロンのはなし

楽しさの中に感動があります

子育て支援総合センターのボランティア
ただひろみ
北星学園大学4年 **多田 裕美**さん

もともと興味があって、子育て支援総合センターを見学したことがボランティアに登録したきっかけ。子育て親子との交流は、いろいろな発見があり、すごく楽しいです。まだつたない子どもの言葉を、お母さんが自然と理解している場面を見たときは、親子のきずなの深さに感動しました。



お父さんも気軽に来られます

子育て支援総合センターのサロンを利用している
なかやま ひとし
中山 仁さん
と1歳4カ月のまなちゃん

自分の子がほかの子とどう接するの
か見たいと思い、子育てサロンへ行く
ようになりました。今ではわたし自身も童心に帰っ
て楽しんでますよ。日曜のサロンには意外とパパ
の利用者も多く、気軽に入っていけます。たまには父
子で遊びに来るのもいいんじゃないかな。



市長から 子育て支援を加速させるのは、地域の力

今回の特集、いかがでしたか?

子どもは、一人一人がこの街の将来を担う、札幌市の宝。その子どもたちが健やかにはぐくまれるためには、子育てしやすい環境をつくるのが何よりも重要です。子育てしやすい社会を実現するための鍵になるのは、今回紹介したような、地域が主体となった取り組み。そうした活動が広がっていくよう、市として精いっぱい支援に取り組んでいきます。街全体で子育て支援を盛り立てていきましょう!

市内の保育所、児童会館などの所在地については市コールセンター☎222-4894へ。
ホームページ [子育てガイド] www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate もご利用ください。